

プログラム名 (40字以内)	「東京飽きたへん？鳥取来てごしないや」～鳥取県米子・大山で考える地方の魅力と課題～		
団体名/所属	【本学学生】東大生地方創生コンソーシアム (活動指導教員:大学院総合文化研究科 准教授 速水 淑子)		
活動区分	農林水産業などに関わる地域体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	1人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	特になし		
活動期間	2025/9/18(木)～9/21(日)を予定	主な活動予定場所	鳥取県米子市・大山町
プログラム実施の目的	地域の人とフラットに話せる関係性を築いて地域に没入するという体験を通して、この地域を良くしたいという純粋な気持ちを持ってもらい、この地域を参加者にとって帰ってきたいと思える居場所にしてもらう。その上で地域の魅力と課題を、地域の人の生の声と外からの視点、東大生の視点を総合した上で発見してもらう。		
具体的な内容(800字程度)	<p>具体的な活動としては、米子市・大山町に滞在し、行政の方や事業者の方を訪問しお話を伺うほか、コミュニティセンターなどで様々な人と出会い、話すことで、「また会いにきたい」と思える関係を築き、そして純粋な視点でまちの魅力と課題を考え、発表してもらう。発表会は、大山町内のコミュニティセンターで行い、イベントを開く形で地域住民の方をお呼びし、お世話になった方々、行政の方々にもご参加いただく予定である。また、その内容について地域の人とさらに話し合うことで、ともに地域のより良い未来を考える。</p> <p>プログラム期間中は、運営メンバーも一緒に帯同し、参加者と同じ立場、目線で行動し、全力でプログラムに取り組む予定。空白の多いプログラムにしているのも、都度自分たちで予定を作っていく、ということができればいいと考えている。</p> <p>【日程(案)】</p> <p><1日目>(木曜日) 9:10-10:20 羽田～米子(飛行機) 10:33-11:11(電車) 11:30-12:30 お昼ご飯 13:00-15:30 米子市役所訪問 15:30-18:30 自由時間 19:00- 米子の事業者の方とごはん</p> <p><2日目>(金曜日) 9:24-9:52 米子駅～名和駅(電車移動) 10:30-12:00 役場訪問(1時間半) 12:30-14:00 わたげ荘訪問 15:30or16:00-18:00 <により農園(体験) 19:00- つれづれ(食事処) 宿泊:トマンバ</p> <p><3日目>(土曜日) 9:00-12:00 車さんと大山の観光について学ぶ 14:00-17:00 御厨体験 18:00 夜ごはん、御厨にて地元の人と交流</p> <p><4日目>(日曜日) 9:00-11:00 発表準備 13:00-16:00 発表会</p> <p>詳細はこちらのドキュメントで https://docs.google.com/document/d/1cqJfV5CITPI-VhqFQb0uB3SMbUKp1WbJ9pIfOzbH5f4/edit?usp=sharing</p>		
【総額】参加するための費用	約75,000円(町の補助金を申請中)		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	約20,000円		
【内訳】参加するための費用(交通費)	約44,000円(羽田⇄米子の飛行機往復:40,000円 / その他電車など:約4,000円、飛行機の代わりに夜行バスを使った場合もっと安くなります。)		
【内訳】参加するための費用(その他)	約10,000円(食費など)		
奨励金額(予定)	25,000円		
備考	特になし		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	大山町のホームページ https://www.daisen.jp 米子市のホームページ https://www.city.yonago.lg.jp		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	https://sites.google.com/g.ecc.u-tokyo.ac.jp/ut-local-consortium/		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		